



香南市立夜須中学校

学校だより

第16号

2023(令和5)年10月18日

香南市立夜須中学校 文責 校長 三木守

〒781-5603 高知県香南市夜須町西山5-1

TEL 0887-55-3177 FAX 0887-55-3179

やっとできた・・・。合同避難訓練（津波）



雨による延期が続いていましたが、10月13日やっと保幼小中合同で津波からの避難訓練を実施しました。現在発表されている予想では、地震発生後に、大人でも立ってられないとされる**30cm**の津波が中学校に到達する時間は30分から40分と想定されています。**30cm**の津波が校舎にとどいた後では、外への避難は全くできなくなります。その後、津波の高さは3階教室も浸水する**10m**にまでなると予想されています。東北では大震災が発生する前の浸水想定区域外の隣接区域で多くの方が亡くられました。そのため、浸水の想定が見直しになりましたが、想定に囚われず「早く」「高く」避難することが大事だといわれています。



合同避難訓練が長年行われているからでしょう、皆さん戸惑いもなくスムーズに避難ができています。中学生の優しいお兄ちゃんお姉ちゃんが手をつないで歩いてくれて、安心して避難ができたと思います。



【 振り返りより 】

- どんな状況になるかは分からないから、自分から静かにして、それを他人が見て、どんどん静かになる状況をつくっていきたいと思います。
- あっち(避難所)に行っても、話をしないで常に警戒する。
- 初めて、保育園児と避難し、想像してたのよりキツイことがたくさんあった。訓練では冷静でいてくれスムーズだったけど、実際はパニックになり、訓練通りいかないこともあるので、1回1回の訓練を大切にしていきたい。
- 保育所の人もいたからうまくいったけど、本当だったらいないかもしれないし、子どもたちもパニックになっているかもしれないから、ちゃんと自分だけで対応できる覚悟が必要だなと思った。
- 地震についてちゃんとルールなども学んでいきたいと思いました。
- 教室から出てどっちの階段を使うかまよってしまったので、壊れていなかったら、なるべく近い方の階段を使おうと思いました。
- 自分が避難場所についたとき、保育園児などの小さな子ども達はまだ遠くの方から頑張って走ってきていました。実際に地震が起きたとき、地面が割れていたり、木が倒れていたり普通に走れる状況ではないと思います。
- 避難訓練と実際との違いでは、地面にひび割れや家の倒壊などで避難に行くことが困難になることが考えられました。



タイムキーパーの記録では地震発生から1次避難所に集合するまでに16分かかっていました。

私は、校舎内を確認して外にでるまでに約10分、浸水想定区域外に出るまでには15分かかりました(津波まで残り15分です)避難所に着いたのは21分でした。

今回は足を痛めて走れなかったことが遅くなった理由で

すが、皆さんの振り返りにあるように、避難道路の状態がどのようになっているか、また、校舎を出る前に、地震で床に机やガラスが散乱していたり、扉が歪んで開かなくなった教室を確認したりしていると猶予は十分ではないと感じています。

切 り 取 り 線

学校便り返信 NO.16

() 年 生徒名 () 保護者名 ()